



2012年3月19日

富士重工業 米国生産拠点 25周年を迎える

富士重工業の北米生産拠点である Subaru of Indiana Automotive, Inc.(以下、SIA)は、今年で創立 25 周年を迎えます。

年間を通じて行われる 25 周年関連イベントの皮切りとして、3 月 16 日(金)に 3,600 人を超える従業員と共に式典を行いました。SIAのトム・イースターデー執行副社長は「今日 SIA はひとつの重要な節目を迎えた。SIA は 1987 年 3 月 17 日の設立以来、“我が社の発展を通じて社会のために役立つこと” を使命として日々取り組んできた。そして、設立から 25 年を経た今日、我々はその使命を忠実に守り続け、SIA は過去最多の従業員を雇用し、過去最高の生産台数を記録、そして、品質と安全および環境活動において、自動車業界をリードしている。」と述べました。

SIAでは 1989 年から「レガシィ」、1995 年から「アウトバック」、2005 年から「トライベッカ」を生産しています。SIAでのスバル車生産は 2011 年暦年過去最高の 161,716 台(対前年比 102.3%)となり、1989 年の生産開始から累計で約 211 万台となりました。また、2007 年からは、トヨタ自動車との業務提携を通じて、北米向けカマリの受託生産を行っています。環境活動においても、廃棄物の削減活動など環境負荷の低減に積極的に取り組み、2005 年にゼロエミッションを達成し、現在も「埋立ごみゼロ」を継続しています。

SIAでは、今後数ヶ月の間に数々のイベントを開催する予定で、イベントを通じて、SIA従業員はこれまでの 25 年間の功績を祝うと共に、地域の人々に、スバル独自の製造工程を理解してもらう機会を提供していきます。

富士重工業は、これからもスバルのブランドステートメント “Confidence in Motion”を通じて、お客様へお届けする「安心と楽しさ」を確かなモノづくりで実現していきます。

【Subaru of Indiana Automotive, Inc. (SIA)の概要】

- ・所在地：5500 State Road 38 East, Lafayette, Indiana 47905 U. S. A.
- ・設立年月日：1987 年 3 月 17 日
- ・資本金：794 百万ドル
- ・代表者：取締役執行社長 野村元清
- ・従業員数：約 3,600 人(2011 年 12 月末現在)
- ・生産車種：レガシィ、アウトバック、トライベッカ、トヨタカムリ(受託生産)
- ・生産開始年月：1989 年 9 月